

# しまかぜ

笠岡諸島NEWS

第 289 号  
2026.1.1  
笠岡諸島情報  
ネットワーク会議



## ふれあい文化祭

11月23日(日)待ちに待った『ふれあい文化祭』の日がやってきました。お日柄もよく日中は暑いくらい!! 今年度は”北木小学校(旧北木西小学校)”をお借りして行わせて頂きました。展示作品では卒業される小学校6年生と幼稚園児5歳の力作が飾られ、一生懸命に作られたんだと感じる作品たちです。思い出に残ってもらえたらしいのになーという気持ちです(いや、間違いなく残るわ) 他にも力作ぞろいで立派な努力作品が多く、一つ一つに感銘させられる思いです。定番人気の”お餅つき”と販売、これを目当てで来られる方も多いようです。美味しい”おでん”もかなりの売れ行き!! カラオケでは沢田研二(ジュリー)を思わせる衣装?で登場、歌われたのはド演歌(\*\_\*))!! 皆さんの気持ちのこもった歌に聞き入ってしまった私。見る側、作る側、共に楽しく過ごせたと感じさせられる一日になりました。

## 6島のスケジュール

- 1月14日(水) とんど焼き(高島)
- 1月15日(木) とんど(白石)
- 1月17日(土) 防災訓練(北木西)
- 1月30日(金) お菓子作り教室(真鍋島)

## 新年を迎える準備 しめ縄づくり

白石



新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い申し上げます。昨年12月7日(日)師走とは思えない穏やかな日に、公民館広場でしめ縄作りを行いました。公民館の役員の方々が「藁をそする」という作業で大まかに藁を整えて下さいました。その後地域の熟練者から、藁の本数ややり方を教わりながら、「難しい」とか「縄にならん」とか言ってたかと思うと、コツをつかむと突然出来るようになつた!と本当に上手に作っていました。小学生の子供たちは、毎年続いているので去年より上手にで来たと、笑顔で見せてくれました。中学生は、もう一段上級な一本のしめ縄を立派に仕上げていました。この新聞が届く頃には、皆さんの玄関に見事なお飾りが新年も良い年でありますようにと、飾られていることでしょう。



## ブイ・案内板が完成



11月29日(土)まちづくり協議会による六島塾(4回目)が開催されました。ブイ・案内板がついに完成です。

観光で来島した方が道に迷わない為のちょっとした心遣いですが、喜んでいただけだと信じています。

湛江港の歓迎ブイの設置場所は六島塾で話し合われ、後はまちづくり協議会の役員が設置します。

湛江港が賑やかになります。島の漁港らしさを残しつつ素敵にレイアウト出来るでしょう。

灯台への道案内の猫ブイも塗り替え予定です。そして、本物の猫と猫ブイが道案内をします。





## しめ縄教室 真鍋島



12月8日(月)、毎年藁を提供してくださる小寺實氏を講師にお迎えし、しめ縄教室を開催しました。紙垂(しで)や神棚用のしめ縄の作り方を丁寧に教えていただき、紙垂づくりの型紙や裏白の採取までご協力くださいました。参加者にはまず、青田刈り(稲穂が出る前に刈り取ること)の美しい藁を使って配布用のしめ縄を作ってもらい、その後は自宅用のものをそれぞれ仕上げました。橙と裏白を付けて完成したしめ縄は、80歳以上ののみの世帯(19世帯)へ26日(金)までにお届けします。



## しめ縄教室

北木



12月15日(月)笠岡諸島開発総合センターにて毎年恒例のしめ縄教室を開催いたしました。今年も馴染みの皆さまが参加してくださり慣れた手つきでしめ縄を撫でていきます。時折講師の方からの「ここはもうちょっと長く」「もっときつく締める!」と指導が入りますが、講師の方も参加者の皆さんも気心の知れた中なので和気あいあいとした雰囲気の中今年もしめ縄教室を開催することができました。ご参加くださいました皆さま、どうもありがとうございました。



## 新年の準備が出来ました



12月恒例の「しめ縄作り」「寄せ植え体験」教室が行われました。しめ縄作りでは、稲藁を分けていただき、藁の袴などを綺麗に取り除き、塩水で清め経験者の方の指導を受けながら、「去年は出来たのに…90の手習い」と言いながら家庭用・神社用とそれぞれ縄って行きました。寄せ植えは数種類の花を用意しプランターに植え込んで行きますが、植え方・配置によって色々な鉢が出来上がり、新年の準備が出来ました。～～どうぞ良いお年をお迎えください～～



地域おこし協力隊と島民が協働!  
よしの草刈りで景観美化と交流を深める

Before



After

12月5日(金)、地域おこし協力隊の現隊員とOBが立ち上げたグループ「防草族」から長瀬さん、井関さん、山根さんの3名が来てくれました。飛島は、島内一周をハチマキ道路が通っています。一昔前は畑が多くあり、『ヨシ』が伸びて困ることはなかったのですが、高齢化が進み畑をされる方も少なくなり『ヨシ』が長く伸びたまま、道路にかかる地区が多くあります。その地区の一つを「防草族」と「地域の有志の方」、「飛島青年団」「育海の子どもたち」の総勢18名でキレイにしてくださいました。お昼には、婦人会の皆様による手打ちうどんをはじめとした豪華な食事を準備してくださいり、みんなでおいしくいただきました。